

第17回東広島医療センターフォーラム 市民Web公開講座

視聴
無料

動画
配信

がん診療の最前線

東広島医療センターでは、毎年「市民公開講座」を開催し、最新の「がん治療」に関する情報を皆さまにお届けしておりました。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、オンラインによる動画配信の形式で開催いたします。

どなたでもご視聴
いただけます!



2022年 **3/11** 金 12:00 ▶ **3/25** 金 17:00

下記URLまたは右記の二次元バーコードからアクセスしてください。

<https://hmc-forum2022.com>



院長挨拶



東広島医療センター
院長
勇木 清

第17回東広島医療センターフォーラムの開催にあたりご挨拶申し上げます。毎年行ってきました市民公開講座「がん診療の最前線」は昨年同様今年もウェブ開催となりました。新型コロナ感染症は社会に大きな影響をもたらしましたが、関連各機関、関係者の方々の御尽力により本会が開催できますことに感謝申し上げます。現在がん診療はがん遺伝子を用いた個別化治療、免疫療法、ワクチン療法など大きな変化や展望が見られます。当院は昨年がんゲノム医療連携病院の指定を受け、また無菌治療室を開設しました。本会を通して現場で行われている治療などの実際と病気の理解を深めて頂き、皆様のお役に立てればと思います。

特別講演



広島大学病院
ゲノム医療センター長/
遺伝子診療科 教授
檜井 孝夫 先生

**ゲノム医療が切り拓くがん診療の近未来
～地域で受けられる最先端医療をめざして～**
2019年6月から「がんゲノム医療」が保険診療となり、オールジャパンでがんに取り組む新しい体制がスタートしました。同年9月、広島大学病院は「がんゲノム医療拠点病院」に指定され、多職種連携でチーム医療を進めてきました。2021年4月より、広島県内の11の医療機関が「がんゲノム医療関連病院」に指定され、県内のどこに住んでいても、自分にあった最先端のがん診療が地域で受けられる「ゲノム先進県」の近未来についてお話しします。

ミニレクチャー



東広島医療センター
統括診療部長
柴田 諭
シンポジウム
コーディネーター

今回のミニレクチャーは、胃がん、すい臓がんについて最近当院に赴任された専門の先生方から新しい診断や治療についてお話をさせていただきます。今年もオンラインでの開催となり、お時間のある時にゆっくり見ていただくことも、繰り返し視聴していただくことも可能ですので、是非ご覧ください。



東広島医療センター
外科医長
堀田 龍一

「もっと知ろう 胃がんのこと」

胃癌は、かつては死亡原因の第1位でありましたが、ピロリ菌の除菌や検診の普及、手術や抗がん剤治療の進歩により、胃がんの死亡率は減少してきています。しかしながら、その発生率はいまだ高いのが現状です。今回、胃癌の診断治療の流れや当院での取り組みについてお話しします。



東広島医療センター
消化器内科医師
河村 良太

「すい臓がんの診断と治療」

最新のがん統計によるとすい臓がんはがん死亡原因の第4位です。近年、増加傾向にあるとされているすい臓がんですが、目立った初期症状がないケースも多々あります。すい臓がんが疑われた場合に必要検査や治療についてお話しさせていただきます。

ポスター

地域がん診療連携拠点病院である、東広島医療センターで行っている、がん診療と患者さんを支える様々な取り組みについて、ポスターを作成いたしましたので、ぜひご覧ください。

※内容は主催者の都合により変更する場合がございます。最新情報は下記の東広島医療センターのHPでお知らせします。

【お問合せ先】



地域がん診療連携拠点病院 / 地域医療支援病院 / 広島県災害拠点病院
日本医療機能評価機構認定病院 / 臨床研修病院指定 / 地域産産期母子医療センター

独立行政法人 国立病院機構

東広島医療センター

TEL (082)423-2176 FAX (082)422-4675

〒739-0041 広島県東広島市西条町寺家513番地

<https://higashihiroshima.hosp.go.jp/>

